

幼児の活動	内容	準備物	。。。。 幼児の思い	◎環境構成 ④⑤教師の援助
-------	----	-----	------------	------------------

(本日のねらい)(4歳児)○自分の思いを出しながら、教師や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
(5歳児)○友達との関わりの中で、互いの思いや考えを出し合いながら、遊びを進めることを楽しむ。

時間	主な活動	教師の援助
9:00	○登園する。 ・挨拶をする。 ・持ち物の始末をする。	・一人一人の幼児と目を合わせて笑顔で挨拶をしたり、スキンシップをとったりし、楽しい気持ちで1日が始められるようにする。
9:10	○遊びの準備をする。 ・必要な物を出す。	④身支度をしている姿を認め、個々に応じて励ましたり一緒にしたりする。 ⑤前日の続きから、友達と一緒にめあてをもって、楽しみながら環境を準備できるよう、言葉掛けや援助をする。

○わくわく遊園地で遊ぼう(右図参照)

10:20	○片付けをする。 ○「おはなしタイム」をする。	・進んで片付けをしようとする姿を認めたり、自分が使った物に気付かせたりする。 ④幼児が自分なりの言葉で伝えられるよう、発問を工夫する。 ④楽しかったことや頑張ったことなどを、自分なりの言葉で伝えている姿を受け止め、認めたり共感したりする。 ⑤幼児の思いを受け止め、寄り添うことで、友達と遊びや活動の楽しさを共有していくようにする。 ⑤幼児のイメージやアイデアを受け止めたり、考えを絵や文字で視覚化したりして、明日の遊びが更に楽しくなり、期待が高まるようにしていく。
10:50		

遊園地で遊ぼう (・水族館 ・サーキット ・コリントゲーム など)

- ◎幼児が進んで遊びの準備を行うことができるよう、遊具や用具を取り出しやすく配置しておく。
- ◎幼児のイメージを大切に、自分たちで考えた遊びを実現することができるよう、必要に応じて材料や用具などを用意する。
- ◎安全に遊ぶことができるように、他の遊びの様子を見ながら、場所を確保していくと共に、遊びと遊びのつながりを考え、場の設置を行っていく。
- ④やってみようという気持ちに寄り添い、教師も一緒に遊び、いろいろな遊び方に気付いたり体を動かす心地よさを味わったりできるようにする。
- ⑤友達同士で相談しながら、自分たちで遊びを作り出し、進めていく楽しさを味わえるよう、見守ったり必要に応じて、きっかけ作りをしたりしていく。
- ⑤繰り返し遊ぶ中で、友達と一緒に試したり工夫したりしながら、より楽しく遊ぶことができるよう、教師は必要に応じて言葉掛けや援助を行っていく。

⑤「今日は、どんなコースにしようかな」
⑤「こうやったら、おもしろいかな」
④「やってみようかな」
④「ちょっとやってみようかな」
「おもしろかった。もう1回したい」

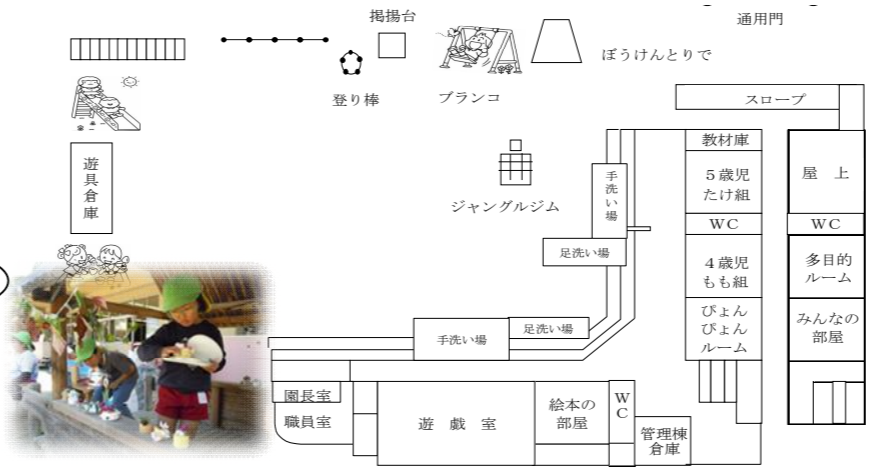


ステージで遊ぼう

- ・CD デッキ ・CD
- ・衣装 ・バケツ太鼓 ・鳴子
- ・竹太鼓 ・ベンチ など

④「たけ組さんの真似っこして、やってみよう！」
⑤「教えてあげるよ。」「こうやって、するんだよ」「上手だね」

- ◎道具や身に付ける物など、必要な物を取り出しやすく整理し、自分たちで進められるようにする。
- ◎楽しい雰囲気味わい遊ぶことができるよう、音楽やプログラム、観客席などを一緒に用意する。
- ④⑤教師も遊びに参加し、一緒に踊ったりお客さんになったりして、楽しい雰囲気づくりをしていく。
- ④音楽に合わせて楽しんでいる姿を受け止め、共感していく。
- ⑤自信をもって表現したり、充実感を味わっている姿に共感し、認めていく。



カフェで遊ぼう

- ・机 ・椅子 ・テーブルクロス ・看板
- ・ケーキ ・スプーン ・コップ ・皿
- ・トング ・エプロン ・帽子 など

④⑤「いらっやいませ」
「どれにしようかな」
「こちらへどうぞ」

- ◎幼児の思いが実現できるよう、幼児がイメージしたことを大切にしながら、必要な物をタイミングよく出すことができるように準備しておく。
- ④⑤お店やお客さんとのやりとりを楽しむことができるような言葉掛けを工夫する。
- ④自分の思いを言葉でうまく伝えられない気持ちを受け止めながら、幼児の思いに共感したり代弁したりし、友達同士を繋げるようにする。
- ⑤友達とアイデアを出し合って、協力しながら遊びを進めている姿を認め、周りの幼児にも知らせながら満足感を味わえるようにする。

(活動全体の環境構成)
◎幼児の動線を考え、遊びと遊びが繋がるよう、距離間や場などを必要に応じて変えていく。
◎周りの友達がしていることに興味関心をもてるよう、テーブルや遊具の向き、配置などを工夫していく。

秋の自然物で遊ぼう (・ケーキ作り など)

- ・机 ・椅子 ・木の実
- ・千日紅 ・台紙
- ・ボンド ・のりした紙 など

④⑤「見て見て～こんなのができたよ」
「私も作ってみたい」
④「難しいな～」
⑤「一緒にやってみよう」

- ◎必要な材料や用具を使いやすいように整理し用意しておく。
- ◎出来上がった物を飾るなど、他の幼児に見えるような工夫をし、遊びへの関心をもてるようにする。
- ◎遊びが進んでいく中で、幼児がイメージしていることを大切に、必要な物や材料を幼児と一緒に準備する。
- ④⑤幼児の気付きや発見に共感したり、友達にも伝え合えるような言葉掛けをしたりする。
- ④言葉でうまく伝えられない思いを受け止め、思いを聞いたり代弁したりなどし、友達同士を繋げていくようにする。
- ⑤友達と思いや考えを出し合って遊ぶ様子を受け止め、試したり工夫したりして、より楽しくしようとする気持ちをもてるようにする。

